

がん患者さんの “痛みやつらさ”を共有していますか？



院内で統一されたスクリーニング「**Total Pain Screening Sheet (TPSS)**」を運用することで、様々な苦痛を見逃すことなく、切れ目のない症状緩和を提供しましょう。**毎入院時に行うことが必須**であり、スクリーニング後、包括的に評価し、苦痛に対して対応(症状緩和)を行っていくことが必要です。

痛みやつらさについて教えてください
— Total Pain Screening Sheet —

記入日 年 月 日 生年月日 年 月 日
記入場所 外来 病棟 患者ID
記入者 口癌科 口癌科 口癌科 氏名

① 気になっていること、心配していることを記入下さい

あり
 病状や治療について、詳しく知りたいことや、相談したいことがある
 経済的な心配や制度で分からないことがある
 日常生活で困っていることがある(食事・入浴・移動・排便・排泄など)
 通院がたいへん

② ③ からの症状についておわかりですか？
現在の症状はどの程度ですか？

③ 気持ちのつらさについておわかりですか？
この1週間の気持ちのつらさを平均して、最もあてはまる数字に○をつけて下さい。

最高につらい 10
 中くらいにつらい 5
 つらさはない 0

4 我慢できない症状がずっとつづいている
 3 我慢できないことがしばしばあり対応してほしい
 2 それほどひどくない方法があるなら考えてほしい
 1 現在の治療に満足している
 0 症状なし

④ 専門のチームへの相談を希望しますか？

希望する しない
 痛みなどからの症状や気持ちのつらさに対応する緩和ケア医師、看護師
 経済的な問題や、制度の疑問に対応する医療ソーシャルワーカー
 自宅での生活がしやすいように、利用できるサービスがあるかを相談したい

項目②が2点以上
もしくは
項目③が6点以上
だった方は
右ページもご記入ください



■この1週間で、以下の症状が一番強いときは、どれくらいの強さでしたか？

痛み(一番強いとき)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
(一番弱いとき)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
しびれ	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
ねむけ(うとうとした感じ)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
だるさ(つかれ)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
息切れ(息苦しさ)	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
食欲不振	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
吐き気	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

嘔吐 なし 1日に1回 2~5回/日 6回/日以上 睡眠 よく眠れる 時々起きるがたいい寝れる 眠れない

便秘 毎日 週4~6回 週1~3回 なし 軽い 普通 やわらかい 下痢

口の中の高みや不快感 なし あるが普段どおり 食事の工夫が必要 十分に食事ができる

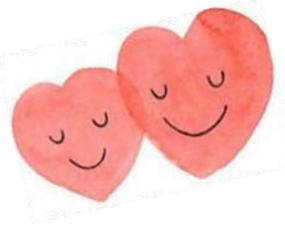
■1日を通して症状の変化はどのパターンに近いですか？(一番困っている症状についてご記入下さい)

1. ほとんど症状がない
 2. 指数はほとんど症状がないが1日に何回か強い症状がある
 3. 時間から強い症状があり、1日の間に強くなったり弱くなったりする
 4. 強い症状が1日中続く

症状の強さを点数で伝えるのは、難しいと思います。しかし、強さを同じように数字で伝えていただくことで、医師や看護師があなたの症状を理解しやすくなります。

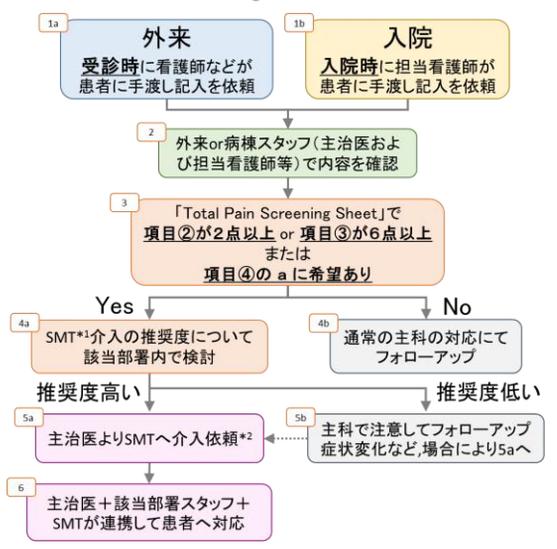
スクリーニング実施(TPSS)
 ↓
 まずは、
自科でアセスメント・初期対応(症状緩和)を行ってください

※対応困難な場合、
緩和ケアチームへ紹介をお願いします



左下の運用チャートを参考にして下さい。
 運用の詳細は、右下の「緩和ケアについて 相談のご案内」に記載しています(各病棟・外来に配置)。

「Total Pain Screening Sheet」の運用チャート



*1 症状マネジメントチーム (Symptom Management Team: SMT)
 *2 介入依頼は、他科紹介→緩和ケア科外来→緩和ケア科(初診)として、依頼内容を記載ください。



緩和ケアセンターは、主治医・病棟スタッフの皆様と一緒に、症状緩和をサポートしていきます。お困りの際は、緩和ケアセンターへ(内線:3219)

